

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

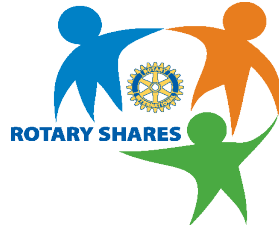
例会:毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局:藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長:村松 英昭 副会長:青島 克郎 幹事:青島 彰 副幹事:仲田 廣志

第1764回

<ソング> 我等の生業

<ソングリーダー> 杉浦良一君



2007-2008年度 RIテーマ
ロータリーは
分かちあいの心
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン



【 藤の花 】

写真提供: 鈴木舜光君

■ 会長報告

村松 英昭君

今日はよい天気になりました。中国では大地震があり、数万人の方々が亡くなりましたとの報道がありました。また、先週にはミャンマーでサイクロンが発生し、6万人の方々が亡くなりましたと伝えてきています。大規模自然災害が発生し、本当に気の毒としか言いようがありません。世界の国々が援助をさしのべ、一刻も早い復興を祈るばかりです。

大規模災害が起こるたびにいつも私が思いだすことは、私の大学時代の恩師の言葉です。(恩師は法歯学の教授で、歯型より身元不明遺体の身元確認に長年携わってきた方です。)

「人は死ぬのは、わかっている。だが、どこでどのような状態で死ぬのかは誰もわからない。ただ神のみぞが知る」と言われた言葉です。

■ 出席報告

鈴木 廣利君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
28 / 38 73.68%	26 / 39 66.67%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

。杉山君 。水野君 。村松宏君 飯塚君
北村君 鈴木舜君 鈴木晶君 仲田晃君
村松徳君 望月志君

■ ビジター

澤脇 圭司君(島田) 殿村 元二郎君(藤枝南)

■ スマイルBOX

鈴木 廣利君

・5月は1年で最も良い季節です。何故?私のパ

ースデー、私と最愛の妻の結婚記念日があります。クラブからのお祝いありがとうございます。

大塚 博巳君

- ・本日卓話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。板倉 甫能君
- ・人生で初めての大学講師をさせていただきました。気分は最高でした。転職先の一つとして考えたいと思いました。チャンスをいただき感謝、感謝。望月 俊昭君
- ・4 / 15より始まりました静岡産業大学の冠講座が順調にすべり出しています。昨日で3回終わりました。4回以降も宜しくお願いします。社会奉仕委員長として誇りです。酒向 謙次君

スマイル累計額 509,000円

■ 保健担当卓話

板倉 甫能君

統計上から見た、出生数の変移、三大死亡原因および死亡実数などを考察する事によって、それらを、私達自身の問題

として捉えた場合、どのようにこの高齢化、長寿社会の中で、我が身を置いていくべきなのか、僅かながらの手がかりとなればとお話させていただきましたが、時間の関係もありほんの入口まででした。どんな状態であっても長生きしたいと思うのも人情として理解できますし、人間としての尊厳が保ててこそと考える事もこれからの増大する



認知症の前には、見過ごせない事。その狭間で苦悩する事こそ、人間味があると言えるでしょう。またそれは、本人よりも、周りの家族にこそ重くのしかかっていく問題である事は事実で、現実として既に一つの大きな社会問題となってきたのです。三大死因を前にして、もし不測の事態になった時に自分ならどうしたいかという意思をはっきり家族に伝えておく事こそ、世界でもトップクラスの長寿社会になった日本人にとって、これ以上の長寿を望むこと以上に、もっと真剣に考えるべき架せられた義務である気がします。続きはまた機会がありましたら。ご静聴を感謝いたします。

■ 第3回 冠講座

<5月13日>

中部電力藤枝営業所 望月 俊昭君

講義テーマ

『日本の電力事情と地球温暖化問題』

(1) 日本の電力事情

- ・電気事業の歴史や特徴的な事項（富士川を境に周波数が異なること、脱石油を目指してきたこと、地域独占から競争時代に入ってきたこと）
- ・日本と世界各国との比較（電源別発電量、一人あたりの電力消費量、発電電力量の伸び）
- ・日本のエネルギー資源はほとんどが輸入であるということ
- ・化石燃料は有限であるということ（石油41年、天然ガス65年、石炭155年）
- ・日本の電気は停電しにくいということ

(2) 地球温暖化問題への取り組み

- ・地球温暖化のしくみ
- ・大気中のCO₂濃度変化と平均気温の変化（日本は100年で1度上昇）
- ・京都議定書で採択された内容(削減目標、クリーン開発メカニズム)と現状の排出量
- ・電力会社におけるCO₂排出削減対策（原子力・太陽光・風力発電の推進、発電効率

の向上、省エネルギー機器の普及等）

(3) 原子力発電のしくみと今後の展望

- ・火力発電所と原子力発電所の違い（原子力発電所は核分裂の時発生する熱を利用）
- ・原子炉内での核分裂の概要
- ・プルサーマル計画（使用済み燃料を再処理してプルトニウムを抽出し、それをウラン235の代わりに再利用）
- ・高レベル放射性廃棄物の地層処分
- ・高速増殖炉のしくみ

（担当 / 春原）